



市から

平成22年度成人式

日時 平成23年1月9日(日)
受付 午前10時

開式 同10時30分(予定)
*一人の日の前日
場所 宗像ユリックス・イベントホール
対象 平成22年4月2日〜同3年4月1日までに生まれた人
*市に住民票がない人も参加可
そのほか 12月中旬に案内状を発送します
問い合わせ先 市民活動推進課
☎(36) 1540

メニューが新しくなった「ルックルック講座」

同講座は、市民のみさんの「学びたい」という気持ちに応えます。市内3大学をはじめ、市民活動団体や企業の専門的な知識や技術、さまざまな取り組みなど、バラエティ豊かな講座がさらに充実しました。今回ユネスコの世界遺産暫定リストに登録された沖ノ島を学ぶ講座や、体を動かして健康づくりを実施する軽運動の講座など、新たな講座を追加しました。



市民活動交流室
☎(36) 0311

まずはパンフレットを手にして、各テーマの講座メニューの中から、みなさんが実施する研修会などの学習活動に役立ててください。
*メニュー表入手場所
▽市役所1階・情報コーナー、市民活動交流館(メイトム宗像)、各区コミュニティ・センター
▽市民活動交流館ホームページ
http://kouyukan.com/
問い合わせ先
市民活動交流室
☎(36) 0311

平成23年度使用 小学校教科用図書

平成23年度から小学校で使用される教科書が選定されました。教科と発行者名などは下表のとおりです。
問い合わせ先
教育政策課政策係
☎(36) 5099

なるほど！ 知って得講座

消費生活センターでは、「賢い家計術・生活術」をテーマに、専門家を講師に迎えて4回開催。今回は第1回目です。受講無料。

日時 9月28日(火) 午前10時〜同11時30分
場所 消費生活センター
テーマ 家計術「今日からはじめよう！家計管理術講座」
講師 合田菜実子さん(ファイナンシャルプランナー)
定員 先着20人
託児 無料。1歳以上
*9月21日(火)までに申し込みを
【第2〜4回】
▽第2回目 10月26日(火) / 家計術「これからのライフプラン・マネープラン実践」
▽第3回目 11月16日(火) / 生活術「プロに学ぶ、キレイが続く家事・掃除術」

Table with 3 columns: 教科 (Subject), 発行者名 (Publisher), 教科用図書名 (教科用図書名) (Series Name). Rows include 国語, 書写, 社会, 地図, 算数, 理科, 生活, 音楽, 図工, 家庭, 体育.

平成22年度 戦没者追悼式

市では、先の大戦の戦没者などを追悼し、平和への誓いを新たにすため開催。
日時 9月25日(土)
受付 午前9時30分
開式 同10時
場所 善光会館宗像会場
参加対象 市内在住の戦没者らの遺族
問い合わせ先 保健福祉政策課高齢者施策係
☎(36) 1308

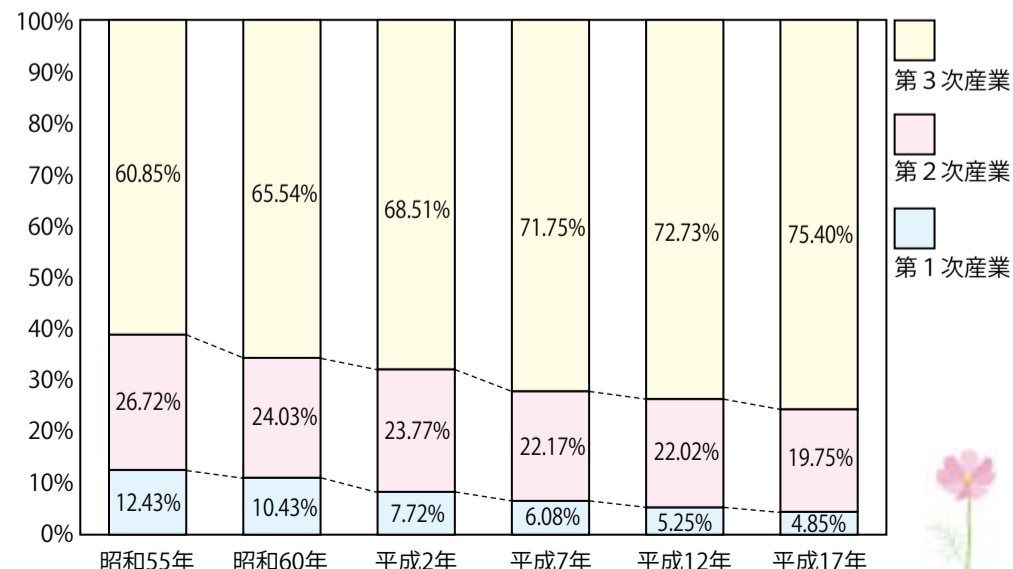
データで見る宗像市

Table showing population and industry data for various years: 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年, 平成17年. Rows include 総数 (Total), 第1次産業 (1st Industry), 第2次産業 (2nd Industry), 第3次産業 (3rd Industry), サービス業3次産業の内数 (Service industry within 3rd industry).

*上段は人数、()内は構成比

【産業別人口】
市の産業別就業者の数(上表)と構成比(下図)です。平成17年の就業者を産業3部門別にみると、農林漁業の第1次産業は1983人、鉱業・建設業・製造業の第2次産業は8074人、商業・サービス業などの第3次産業は3万821人となつています。この構成比は、それぞれ48.5パーセント、

19.75パーセント、75.40パーセントです。全国的な傾向と同じように、市でも第1次産業の低下、第3次産業の上昇が続いています。第3次産業のなかでも特に、サービス業の上昇が目立ち、平成17年では1万7127人と全体の41.90パーセントを占めています。パソコン・携帯電話をはじめとする情報機器の普及など情報化の進展による情報サービス産業や通信業の発展が目立ちます。今後も第3次産業就業者の割合がさらに増大していくことが予想されます。



2010 国勢調査 平成22年10月1日

2010年は、5年に一度の「国勢調査」の年

国勢調査Q&A

Q1 旅行で、9月下旬から10月上旬まで留守にする場合、どうすればいいの？
A1 調査期間中、自宅を留守にする場合は、問い合わせ先に連絡し、調査結果はいつ分かるの？
Q2 調査結果はいつ分かるの？
A2 人口と世帯数は、来年の2月に公表され、そのほかの集計結果は、それ以降に順次公表されます。結果をまとめた報告書は、経営企画課で閲覧できます。
*総務省統計局のホームページ
http://www.stat.go.jp/でも確認可
Q3 調査結果はどんなことに使われるの？
A3 都道府県議会や市町村議会の議員数の決定、地方交付税交付金の算定基準などに使われ、都市計画や社会福祉政策、経済政策、防災計画などを立てたりする時の基礎資料として活用されます。
このほかにも、将来人口の予測や人口分析など、さまざまな分野で調査結果が使われます。

問い合わせ先 経営企画課国勢調査担当
☎(36) 1192

